

2022年12月21日

関係機関各位

富士山徐福学会会長 早川宏 

富士山と相模の徐福文化研究会代表 伊藤健二 

ヤントゥ（沿途）プロジェクト支援依頼について

デンマーク国民であるクリスチャン・ハブレヘド（Christian Havrehed、中国名 黄思遠）氏は、手こぎボートで中国から韓国済州島、日本の佐賀市を経由し、和歌山県新宮市まで航海する計画を持っています。この海洋ルートは秦の時代、始皇帝の命で不老不死の霊薬を探しに、中国から韓国済州島を経由して日本に来たという徐福伝説の東渡ルートとなります。計画の名称はヤントゥ（沿途）プロジェクトで中国出発は2023年5月、期間は45日～60日を予定しています。

徐福伝説に象徴されるように、古代から日中韓の間で海上交通による交流が行われており、今回手こぎボートでの航海は、歴史の再現の意義があります。また、このプロジェクトを日中韓の三か国で支援することは、三か国の友好促進に寄与するものと考えます。

そのため関係機関がこのプロジェクトの実現に向けて支援していただくことをお願いいたします。

連絡先

神奈川県日中友好協会会員 伊藤健二

E-mail: xufuito@jcom.zaq.ne.jp

電話: 090-6500-3950